

当初設計

2025年度

## 芦田川左岸 1号線

福山市郷分町地内

## 道路舗装工事 実施設計書

当初設計	
工事概要	工事延長 $L=110.0\text{m}$
	舗装幅員 $W=4.0\text{m}$
	不陸整正工 $A=462\text{m}^2$
	基層工 $A=462\text{m}^2$
	表層工 $A=440\text{m}^2$
	区画線工 $L=220\text{m}$
	張芝工 $A=150\text{m}^2$

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（芦田川左岸1号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地元住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地元住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

#### 第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第7節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにすること。

#### 第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 第2章 施工条件

#### 第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局・福山瓦斯株式会社・中国電力ネットワーク株式会社・NTT西日本株式会社
- ・協議内容：工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

#### 第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

### 第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

### 第4節 購入土（搬入）（新材料）

- ・本工事では土砂購入を見込んでいる。
- ・新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

### 第5節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

#### 1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

#### 2 再生資源利用計画書

#### 3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

#### 1 再生資源利用実施書

#### 2 再生資源利用促進実施書

#### 3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

## 第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

## 第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
  - ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
  - ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
  - ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
  - ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

## 第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

## 第3章 その他

### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

### 第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

## 總括情報表

頁0 -0001

# 本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費				X1000	
道路維持	1	式			Y1G01 レベル1 F=0
舗装工	1	式			Y1G0103 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G010302 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装厚】		m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	8	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎 【舗装版種別, 舗装版厚】		m2			Y1G01030202 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	440	m2			SPK25040306 00 単第0 -0002 表
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G01030205 レベル4

# 本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	44	m3			SPK25040155 00 単第0 -0003 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01030206 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	103	t			T9006 00
基層 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】		m2			Y1G01030209 レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当たり平均仕上厚50mm	462	m2			SPK25040242 00 単第0 -0004 表
不陸整正		m2			Y1I01060401 レベル4
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満	462	m2			SPK25040234 00 単第0 -0005 表
表層 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】		m2			Y1G01030211 レベル4

# 本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当たり平均仕上厚50mm	440	m2			SPK25040244 00 単第0 -0006 表
道路土工	1	式			Y1G0102 レベル2
掘削工	1	式			Y1G010201 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1G01020101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	10	m3			SPK25040001 00 単第0 -0007 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G01020102レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離15.0km以下(11.0km超)	10	m3			SPK25040002 00 単第0 -0008 表
残土等処分		m3			Y1G01021003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

# 本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表土受入費 再生工場搬入	10	m3		T9003 00	
路床盛土工	1	式		Y1G010205 レベル3	
路床盛土 【施工幅員】		m3		Y1G01020501 レベル4	
路床盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3		SPK25040005 00 単第0 -0009 表	
土砂等運搬 【土質】		m3		Y1G01020502 レベル4	
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)	10	m3		SPK25040002 00 単第0 -0010 表	
真砂土	10	m3		F0000000001 00	
法面整形工	1	式		Y1G010207 レベル3	
法面整形(盛土部) 【法面締固めの有無, 現場制約の有無】		m2		Y1G01020702 レベル4	

# 本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約有り 砂及び砂質土, 粘性土	40	m2			SPK25040025 00 単第0 -0011 表
法面工	1	式			Y1G0112 レベル2
植生工	1	式			Y1G011201 レベル3
張芝 【芝種類,施工規模】		m2			Y1G01120108 レベル4
張芝工 [規]100m2以上300m2未満	150	m2			SS000179 00 単第0 -0012 表
区画線工	1	式			Y1G0209 レベル2
区画線工	1	式			Y1G020901 レベル3
溶融式区画線 【施工方法区分, 規格・仕様区分, 厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G02090101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	220	m			SDT00001 00 単第0 -0013 表

# 本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1G0126 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G01262101 レベル4
交通誘導警備員B	10	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

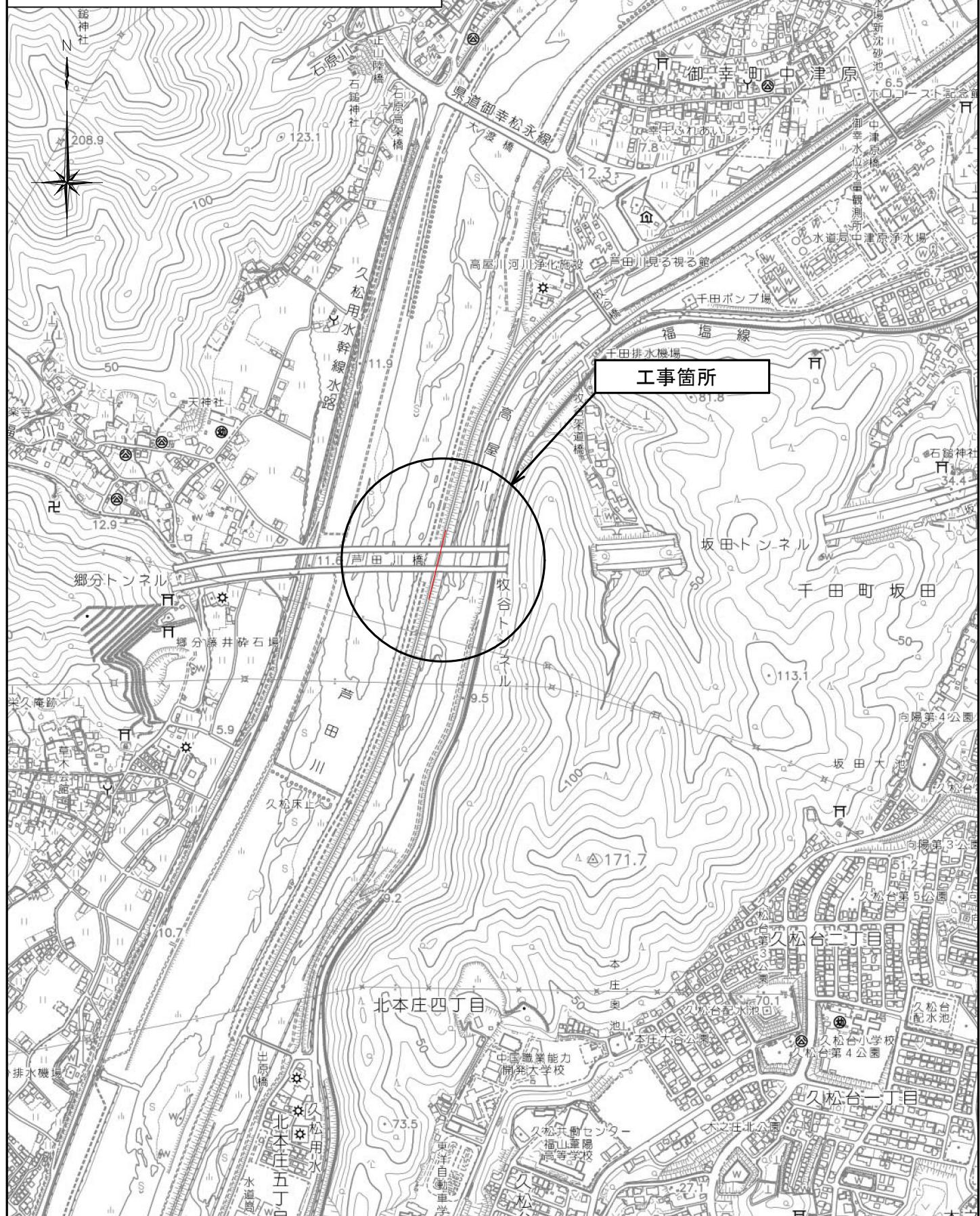
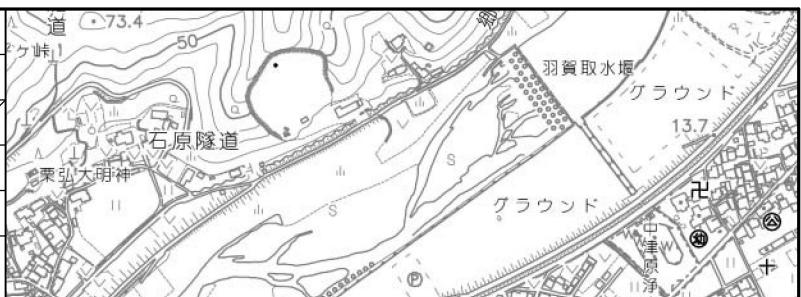
# 本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事原価**					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費計**					
**契約保証費計**					

図面番号	1 / 2	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路舗装工事		
種 別	位置図		番号
路 線 名	芦田川左岸 1 号線		
工 事 箇 所	福山市郷分町地内		

# 福山市

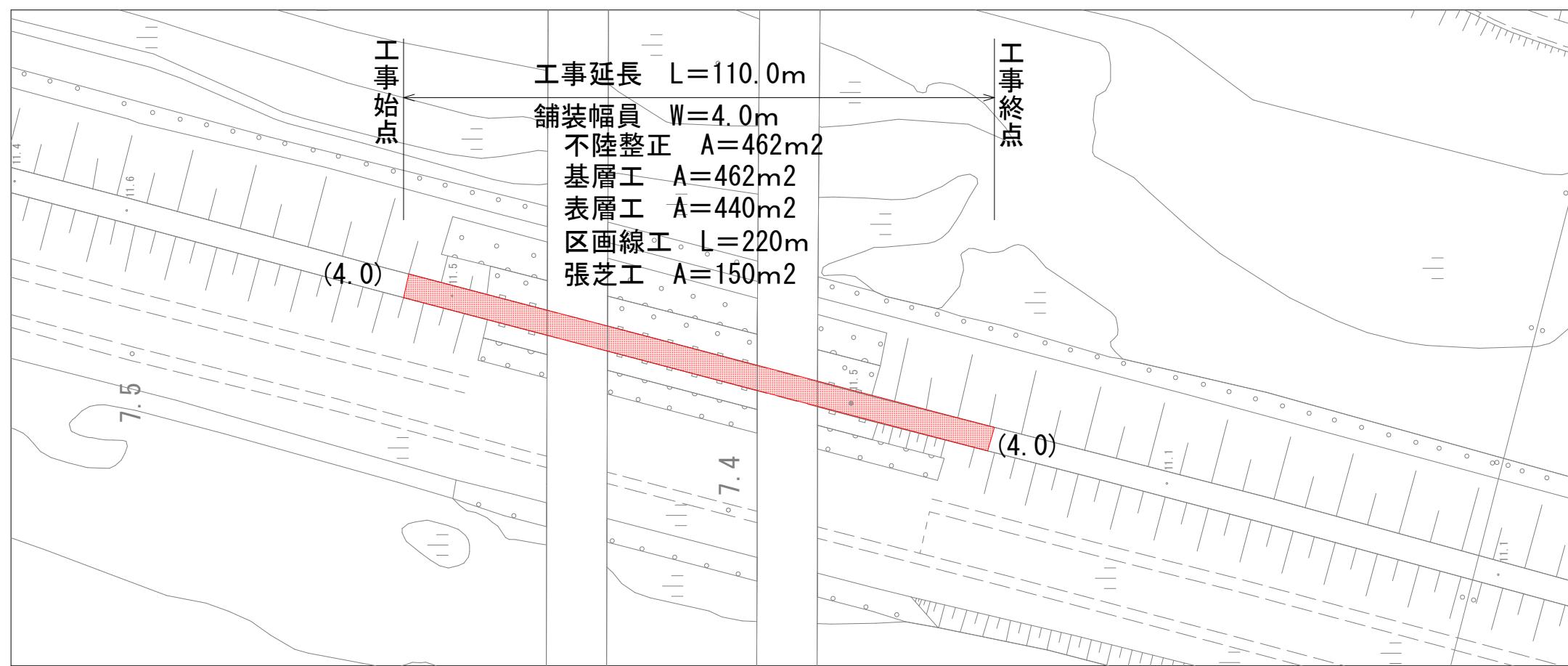
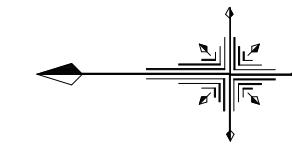


図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	平面図・標準断面図・区画線展開図		
路線名	芦田川左岸 1号線		
工事箇所	福山市郷分町地内		
福山市			

※舗装面積は、CAD求積による。

## 平面図

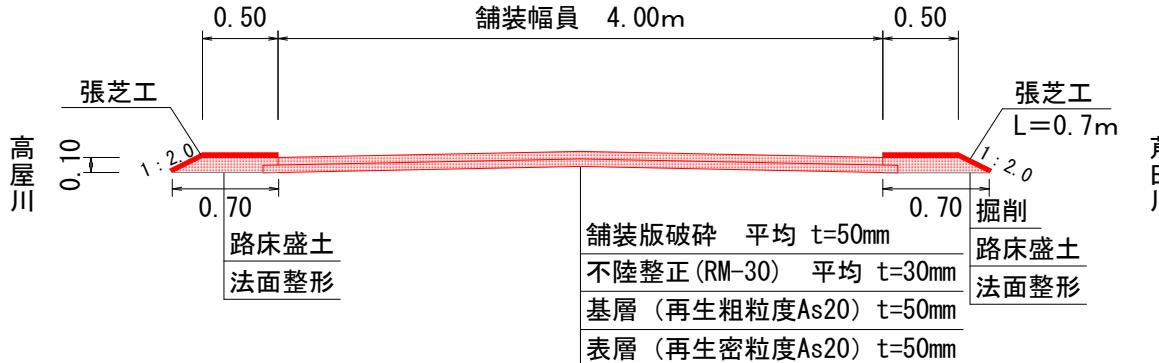
S=1/1000



( )は、舗装切断  $4.0+4.0=8.0\text{m}$

## 標準断面図

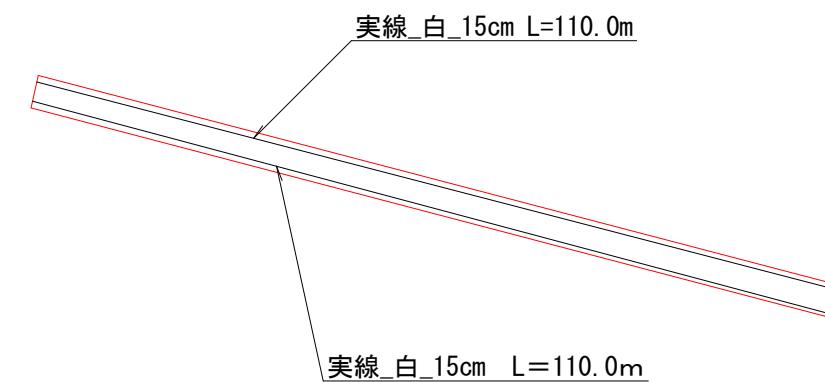
S=1/50



※基層の舗装幅員は、片側+10cmずつを見込んでいます。

## 区画線展開図

S=1/1000



区画線工 実線  $W=15\text{cm}$   $110.0+110.0=220.0\text{m}$

# 参 考 図 書

# 施工単価表

頁0 -0001

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比: 15.05% 労務構成比: 58.43%

SPK25040307

アスファルト舗装版厚15cm以下

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1

m

当り

標準単価:

700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン、レギュラー スタンド渡し、スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

頁0 -0002

## 舖裝版切斷

## アスファルト舗装版

機械構成比: 15.05% 労務構成比:

SPK25040307

### アスファルト舗装版厚15cm以下

58.43% 材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

单第0 -0001 表

1

当たり

### 標準単価：

700.44000

# 施工単価表

頁0 -0003

舗装版破碎  
SPK25040306  
アスファルト舗装版  
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 障害等無し 舗装版厚15cm以下  
材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000  
1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> ) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

頁0 -0004

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05%

労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)

材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1

m3

当り

標準単価:

3,615.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

# 施工単価表

頁0 -0005

基層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.63% 労務構成比: 12.02%

SPK25040242

1層当たり平均仕上厚50mm

材料構成比: 86.35%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1 m2 当り

標準単価: 1,532.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貯>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<貯>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<貯>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.40%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0 -0006

基層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.63% 労務構成比: 12.02%

SPK25040242

1層当たり平均仕上厚50mm

材料構成比: 86.35%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1 m2 当り

標準単価: 1,532.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	77.19%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.47%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=8 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生粗粒度アスコン(20) -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1 1層当たり平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当たり平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当たり平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0007

不陸整正 補足材料有り RM-30 機械構成比: 16.98%	SPK25040234 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満 労務構成比: 56.56% 材料構成比: 26.46% 市場単価構成比: 0.00%	単第0 -0005 表 1 m2 標準単価: 221.77000
代表機労材規格(積算地区) モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	構成比 13.60%	単価(積算地区) モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.70%	ロードローラ [マカダム]質量10t~12t
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.68%	<賃>タイヤローラ 質量13~14t
運転手(特殊)	27.80%	運転手(特殊)
普通作業員	11.45%	普通作業員
特殊作業員	8.93%	特殊作業員
土木一般世話役	8.38%	土木一般世話役
再生粒度調整砕石 30~0mm	21.30%	再生クラッシャーラン RC-40
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.16%	軽油パトロール給油

## 施工単価表

頁0 -0008

不陸整正

補足材料有り RM-30

機械構成比: 16.98% 労務構成比:

補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満

SPK25040234

56.56% 材料構成比: 26.46%

材料構成比: 26.46%

市場単価構成比: 0.00%

单第0 -0005 表

1

当り

### 標準単価：

221.77000

# 施工単価表

頁0 -0009

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

SPK25040244

1層当たり平均仕上厚50mm

機械構成比: 1.44% 労務構成比: 10.68%

材料構成比: 87.88%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1

m2

当たり

標準単価:

1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貯>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.92%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<貯>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<貯>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

頁0 -0010

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.44% 労務構成比: 10.68%

SPK25040244

1層当たり平均仕上厚50mm

材料構成比: 87.88%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1 m2 当り

標準単価: 1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.57%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 - (全ての費用)	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20)		B=50 E=1 H=1 - 1層当たり平均仕上り厚(mm) PK-4		
【アスファルト混合物単価】 1層当たり平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当たり平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0011

掘削

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97%

SPK25040001

単第0 -0007 表

1

m3

当り

標準単価:

2,678.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m <sup>3</sup>	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m <sup>3</sup>		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

頁0 -0012

土砂等運搬

SPK25040002  
 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離15.0km以下(11.0km超)  
 機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1 m3 当り  
 標準単価: 7,642.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 F=48 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離15.0km以下(11.0km超)			B=6 D=2 バックホウ山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> ) DID区間有り		

# 施工単価表

頁0 -0013

路床盛土

施工幅員2.5m未満

機械構成比: 0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1 m3 当り

標準単価: 6,824.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) SPK25040002  
 機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0010 表

1 m3 当り  
 標準単価: 3,050.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=37 距離9.0km以下(7.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

頁0 -0015

法面整形		SPK25040025		単第0 -0011 表	
盛土部	法面締固め有り 現場制約有り	砂及び砂質土, 粘性土		1	m2 当り
機械構成比:	0.36%	労務構成比:	99.18%	標準単価:	1,579.70000
代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
タンパ及びランマ ランマ 質量60 ~ 80kg		0.36%		タンパ及びランマ ランマ 質量60 ~ 80kg	MTPC00048 MTPT00048
普通作業員		69.16%		普通作業員	RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		15.69%		土木一般世話役	RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員		14.33%		特殊作業員	RTPC00001 RTPT00001
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油		0.46%		ガソリンレギュラースタンド	TTPC00014 TTPT00014
積算単価				積算単価	EP001
A=1	盛土部			B=1	法面締固め有り
C=1	現場制約有り			D=1	砂及び砂質土, 粘性土
E=1	-(全ての費用)				

## 施工單価表

頁0 -0016

張芝工

[規]100m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満

SS000179

单第0 -0012 表

1

má

当り

# 施工単価表

頁0 -0017

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0013 表

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000001
トライフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紺体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トライフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

## 施工単価表

頁0 -0018

## 区画線設置(溶融式)

SDT00001

单第0 -0013 表

実線 15cm

1000

m

当り

本工事数量総括表

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	単位	計算 数 量	計 算 数 量	上 量	摘要
道路舗装工事 (芦田川左岸 1号線)									
道路維持	舗装工	舗装打換え工	舗装版切断	アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	m	8.0	8	図面2/2	
			舗装版破碎	アスファルト舗装版障害なし 舗装版厚15cm以下	m2	440.0	440	図面2/2	
			殻運搬	アスファルト DID区間無 運搬距離11.5km以下6.5km超	m3	44.0	44	440×0.10	
			殻処分	アスファルト殻受入費 再生工場搬入	t	103.4	103	44*2.35	
			上層路盤	不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満	m2	462.0	462	図面2/2	
			基層	平均幅員3.0m超 1層当たり平均仕上厚50mm 再生粗粒As20	m2	462.0	462	図面2/2	
			表層	平均幅員3.0m超 1層当たり平均仕上厚50mm 再生密粒As20	m2	440.0	440	図面2/2	
道路土工	掘削工	掘削	土砂 小規模 標準以外		m3	13.2	10	(0.5+0.7)×0.1/2×2(両岸)×110	
		土砂運搬	土砂 小規模 標準以外		m3	13.2	10		
		残土処分	表土 DID区間有 運搬距離15.0km以下 11.0km超		m3	13.2	10		
	路床盛土工	路床盛土	施工幅員2.5m未満		m3	13.2	10		
		土砂運搬	真砂土(地山)		m3	14.7	10	13.2/0.9	
法面工	法面整形工	法面整正	盛土部 締固め有り 現場制約有り		m2	44.0	40	0.2×2(両岸)×110	
	植生工	張芝工			m2	154.0	150	0.7×2×110	
区画線工	区画線工	溶融式区画線	実線 白 幅15cm t=1.5mm		m	220.0	220	図面2/2	